

ご好評につき再配信!

わかれば💡かんたん💡

GC

「顎関節症」



2026

6.24 水

19:30 ~ 21:00

- ※ お申込者を対象に見逃し配信を予定しておりますので、当日ご視聴いただけない方もお申込み下さい。
- ※ ライブ配信時の内容を一部編集
- ※ 事前質問・質疑応答はございません。

お申込期限：6月22日

ポイント

- 顎関節症は歯科の疾患
- 「なおりやすい咬合」と「なおりにくい咬合」の診断
- 伝えることで良化する患者との関係



お申込はコチラ▶

顎関節は咬合の基盤です。

関節円板は下顎頭の前方部分にあるので、顎関節症は大半が関節頭の後方転位です。従って治癒の方向は下顎を前に出すことです。例えばⅡ級傾向でオーバージェットの大い人は、スプリントだけで顎関節も歯並びも、機能も審美も良くなります。反対に、被蓋の浅い方や、Ⅱ級Ⅱ類、Ⅲ級傾向の方はなおすことがむつかしく、大がかりな長期の治療が必要になります。そのことを伝えるだけでも患者さんは納得されるでしょう。私は癌でも良性と悪性があるのと同じだと思っています。

顎関節症自体は同じ位の病態でもコントロールしやすい咬合とコントロールしにくい咬合があることを説明しましょう。なるべく「簡単に早くなおしてあげたい」とは思いますが、臨床的な治癒像を得るまでに大がかりで長期間かかる方もいらっしゃいます。このことが事前にわかって伝えるだけで患者さんとの関係はスムーズになるとと思っています。

開催方法

Zoom 配信

- ※ お申込完了後、Zoom のアクセス URL をお送りいたします。
- ※ 快適に視聴できる環境をご用意ください。
- ※ お使いの通信環境によりご視聴いただけない場合がございます。

定員

100名

- ※ 定員となり次第締切とさせていただきます。

受講料

無料

本セミナーに配布資料はございません

講師



筒井 照子 先生

< 略歴 >

- 1970 年 福岡県立九州歯科大学 卒業
同大学矯正学教室入室
- 1975 年 北九州市八幡西区折尾にて
筒井歯科矯正歯科医院を
夫・筒井昌秀と開業
- 1988 年 筒井塾を主宰
- 2003 年 咬合療法研究会を主宰
- 2008 年 日本矯正歯科学会臨床指導医
- 2012 年 日本包括歯科臨床学会 顧問
- 2018 年 スタディグループ筒井塾設立

< 著書 >

- ・「包括歯科臨床」
(筒井昌秀と共著、クインテッセンス出版株式会社、2003年)
- ・「からだ・顔・バランスケアーお口の健康を保つために」
(医歯薬出版株式会社、2010年)
- ・「包括歯科臨床Ⅱ 顎口腔機能の診断と回復」
(筒井祐介と共著、クインテッセンス出版株式会社、2015年)
- ・「筒井式フローチャートで症例の難易度がわかる スプリントに強くなる！」
(筒井武男と共著、クインテッセンス出版株式会社、2017年)



デンタルプレスケールⅡ
咬合力測定システム用フィルム

歯科咬合力計 デンタルプレスケールⅡ
一般医療機器 特定保守管理医療機器
13B1X00155000295



バイトアイ
歯接触分析装置

歯接触分析装置 ジーシー バイトアイ
一般医療機器 特定保守管理医療機器
13B1X00155000284

※本セミナーは過去にライブ配信したセミナー動画の再配信です。動画中の各種情報は配信時点での情報であり、すでに変更または終了になっている場合がございます。なお、当該各種情報に基づき、視聴者の皆様の如何なる損害が生じた場合であっても弊社等は一切の責任を負いかねます。最新の情報はお取引の販売店様、または弊社担当者までお問い合わせください。

ご注意ください

メールが届かないというトラブル防止のため、「@eventpay.jp」と「@zoom.us」のドメインからのメールが受信できる設定していただきますようお願いいたします。上記の設定をいただけなかったことにより申込確認及び当日参加 URL が記載されたメールが受信できなかったとしても弊社は一切の責任を負いかねます。ご登録いただいた個人情報は、セミナー運営や弊社の商品に関するご案内等に活用させていただきます。いただいた個人情報は記載の目的において弊社グループ会社及び弊社販売店に提供させていただきます。

お問い合わせ
平日 09:00 ~ 17:00

株式会社 ジーシー

〈支店〉●東京 03-3813-5751
〈営業所〉●北海道 011-729-2130
●名古屋 052-757-5722

●大阪 06-4790-7333
●東北 022-785-8040
●九州 092-441-1286